

## 第898回宮城県教育委員会定例会日程

日 時：平成29年9月5日（火）午後2時から

場 所：県行政庁舎16階 教育委員会会議室

### 1 出席点呼

### 2 開会宣言

### 3 第897回教育委員会会議録の承認について

### 4 第898回教育委員会会議録署名委員の指名

### 5 専決処分報告

- (1) 第361回宮城県議会議案に対する意見について (総務課)
- (2) 教育功績者表彰について (教職員課)
- (3) 平成30年度使用県立中学校教科用図書の採択について (高校教育課)
- (4) 平成30年度使用県立高等学校等教科用図書の採択について (高校教育課)

### 6 議 事

- 第1号議案 教育功績者表彰について (総務課)
- 第2号議案 学校教職員人事異動方針の改正について (教職員課)
- 第3号議案 職員の人事について (総務課・教職員課)

### 7 課長報告等

- (1) 平成30年度宮城県公立学校教員採用候補者第1次選考の結果について (教職員課)
- (2) 南部地区職業教育拠点校教育基本構想について (教育企画室)
- (3) 県立学校における在校時間調査の結果について (福利課)
- (4) 平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について (義務教育課)
- (5) みやぎっ子宣言について (義務教育課)
- (6) 平成29年度全国高等学校総合体育大会（南東北インターハイ）の結果 (全国高校総体推進室)  
について

### 8 資料（配付のみ）

- (1) 教育庁関連情報一覧 (総務課)
- (2) 平成30年度宮城県立中学校入学者選抜募集要項等について (高校教育課)
- (3) 第44回東北総合体育大会の結果について (スポーツ健康課)
- (4) 美術館特別展「フィンランド・デザイン展」 (生涯学習課)

### 9 次回教育委員会の開催日程について

### 10 閉会宣言

### 第361回宮城県議会議案に対する意見について

平成29年9月宮城県議会に提案される下記の予算議案及び予算外議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により知事から意見を求められたので、教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和31年宮城県教育委員会規則第12号）第3条第1項の規定により平成29年8月24日専決処分し、異議のない旨回答した。よって同条第2項の規定により報告する。

#### 記

##### 予算議案

- ・平成29年度宮城県一般会計補正予算

##### 予算外議案

- ・県立学校条例の一部を改正する条例

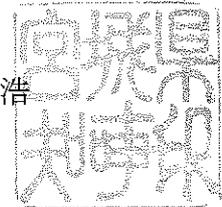
平成29年9月5日提出

宮城県教育委員会教育長 高橋 仁

財 第 1 2 9 号  
平成 2 9 年 8 月 2 2 日

宮城県教育委員会教育長 殿

宮城県知事 村 井 嘉 浩



第 3 6 1 回宮城県議会議案について (照会)

このことについて、下記議案を提出したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律 (昭和 3 1 年法律第 1 6 2 号) 第 2 9 条の規定により、貴委員会の意見を求めます。

記

- 1 予算議案  
平成 2 9 年度宮城県一般会計補正予算
- 2 予算外議案  
県立学校条例の一部を改正する条例

29.8.22

### 第361回宮城県議会（定例会）提出予算議案の概要

～平成29年度9月補正予算の概要（教育庁関係分）～

#### 1 補正予算の概要

単位：千円

	平成28年度	平成29年度			比較	
	9月現計予算額[A]	現計予算額[B]	9月補正額[C]	計[B+C]=[D]	[D-A]	[D/A]
うち教育庁分	215,305,141	184,265,706	<b>210,906</b>	184,476,612	▲ 30,828,529	85.7%

#### 2 事業の概要

単位：千円

区分	課名	事業概要	補正額	財源
東日本大震災復旧関係	生涯学習課	震災関連資料保存継承・公開事業	12,500	繰入金 12,500 (復興基金)
		■東日本大震災アーカイブ宮城の改修に要する経費の補正。		
	松島自然の家災害復旧事業	188,297	一財 188,297	
■東日本大震災により津波被害を受けた松島自然の家の災害復旧に要する経費の補正				
小計			200,797	
文部科学省委託事業	総務課	学校現場における業務加速改善事業	7,609	国庫 7,609
		■教職員の多忙化解消等のため、学校現場の業務改善等に向けた推進事業に要する経費の補正。		
	高校教育課	中学校夜間学級設置促進事業	2,500	国庫 2,500
■中学校夜間学級の設置促進に向けての調査研究に要する経費の補正。 ※仙台市教育委員会との共同研究				
小計			10,109	

#### 【参考】

	平成29年度	財源内訳			備考
	9月補正額	国庫支出金	繰入金	一般財源	
計	210,906	10,109	12,500	188,297	

## 第361回宮城県議会（定例会）提出予算外議案の概要（教育庁分）

議第184号議案

県立学校条例の一部を改正する条例

県立高等学校の再編に伴い、所要の改正を行おうとするもの  
施行 平成30年4月1日  
所管 高校教育課

○主な内容

宮城県気仙沼高等学校と宮城県気仙沼西高等学校の統合

平成３０年度使用県立中学校教科用図書採択について

平成３０年度使用県立中学校教科用図書の採択について、教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和３１年教育委員会規則第１２号）第２条第１項第６号の規定により、平成２９年８月２８日専決処分した。よって、同条第２項の規定により報告する。

平成２９年９月５日提出

宮城県教育委員会教育長 高橋 仁

平成30年度使用宮城県立中学校教科用図書一覧

○ 古川黎明中学校

教科	種目	発行者	書名
国語	国語	光村図書	国語1, 国語2, 国語3
	書写	光村図書	中学書写 一・二・三年
社会	地理的分野	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
	歴史的分野	育鵬社	[新編] 新しい日本の歴史
	公民的分野	帝国書院	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして
	地図	帝国書院	中学校社会科地図
数学	数学	数研出版	中学校数学1, 中学校数学2, 中学校数学3
理科	理科	啓林館	未来へひろがるサイエンス1 未来へひろがるサイエンス1 マイノート 未来へひろがるサイエンス2 未来へひろがるサイエンス2 マイノート 未来へひろがるサイエンス3 未来へひろがるサイエンス3 マイノート
音楽	一般	教育出版	中学音楽 1 音楽のおくりもの 中学音楽 2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽 2・3下 音楽のおくりもの
	器楽合奏	教育出版	中学器楽 音楽のおくりもの
美術	美術	開隆堂出版	美術 1, 美術 2・3
保健体育	保健体育	大修館	保健体育
技術・ 家庭	技術分野	開隆堂出版	技術・家庭 (技術分野)
	家庭分野	東京書籍	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
外国語	英語	光村図書	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 2 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 3

○ 仙台二華中学校

教科	種目	発行者	書名
国語	国語	学校図書	中学校国語 1, 中学校国語 2, 中学校国語 3
	書写	東京書籍	新編 新しい書写 一・二・三年
社会	地理的分野	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
	歴史的分野	育鵬社	[新編] 新しい日本の歴史
	公民的分野	教育出版	新中学校 公民 ともに生きる
	地図	帝国書院	中学校社会科地図
数学	数学	教育出版	中学数学 1, 中学数学 2, 中学数学 3
理科	理科	啓林館	未来へひろがるサイエンス 1 未来へひろがるサイエンス 1 マイノート 未来へひろがるサイエンス 2 未来へひろがるサイエンス 2 マイノート 未来へひろがるサイエンス 3 未来へひろがるサイエンス 3 マイノート
音楽	一般	教育出版	中学音楽 1 音楽のおくりもの 中学音楽 2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽 2・3下 音楽のおくりもの
	器楽合奏	教育出版	中学器楽 音楽のおくりもの
美術	美術	日本文教出版	美術 1 出会いと広がり 美術 2・3上 学びの深まり 美術 2・3下 美の探求
保健体育	保健体育	東京書籍	新編 新しい保健体育
技術・ 家庭	技術分野	開隆堂出版	技術・家庭 (技術分野)
	家庭分野	開隆堂出版	技術・家庭 (家庭分野)
外国語	英語	光村図書	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 2 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 3
数学	数学 I	数研出版	改訂版 数学 I (高等学校用教科書)

平成３０年度使用県立高等学校等教科用図書採択について

平成３０年度使用県立高等学校等教科用図書採択について、教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和３１年教育委員会規則第１２号）第２条第１項第６号の規定により、平成２９年８月２８日専決処分した。よって、同条第２項の規定により報告する。

平成２９年９月５日提出

宮城県教育委員会教育長 高橋 仁

第2号議案

学校教職員人事異動方針の改正について

学校教職員人事異動方針について，別紙のとおり改正する。

平成29年9月5日提出

宮城県教育委員会教育長 高橋 仁

## 学校教職員人事異動等方針

- I 本県教育の充実向上並びに教職員の資質向上を図るため、本県の実態を踏まえ、長期的展望及び全県的視野に立って適材を適所に配置するよう学校教職員の異動を行う。
- II 異動は、次の諸点に重点を置いて行う。
- 1 有為な人材の登用を図る。特に相当期間、へき地教育、特別支援教育又は複数の教育事務所管内勤務等の経験を有する成績優秀な者については考慮する。
  - 2 広域にわたる地域間異動（教育事務所間、市町村間、へき地指定地域との間における異動）や校種間異動（小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校間の異動）を図る。  
宮城県・仙台市間の人事交流は、積極的に行う。
  - 3 各学校及びその地域の実情を考慮して職員構成の適正化を図る。
  - 4 同一校在任期間の長い者については、積極的に異動を行う。
  - 5 へき地指定学校教職員及び特別支援教育担当教職員の充実強化に努める。
  - 6 東日本大震災からの復興の歩みを着実に推し進めるため、被災地域にある学校の教職員体制の充実強化に努める。
- III 異動は、市町村教育委員会、県立学校長との密接な連携のもとに行う。
- IV 再任用については、「公立学校教育職員の再任用制度運用方針」（平成26年7月23日施行）及び「宮城県教育委員会に属する事務職員等の新再任用制度運用方針」（平成26年4月1日施行）に基づき、教職員が長年培ってきた経験、知識及び技能を活用すべく、適切に配置する。
- V 学校種別ごとの人事異動に関する実施要領については、教育長がこれを別に定める。
- VI この方針は、平成30年度（平成29年度末を含む。）における異動から適用するものとする。

関係資料（新旧対照表）

(新)	(旧)
<p>学校教職員人事異動等方針</p>	<p>学校教職員人事異動方針について</p>
<p>I 本県教育の充実向上並びに教職員の資質向上を図るため、本県の実態を踏まえ、長期的展望及び全県の視野に立って適材を適所に配置するよう学校教職員の異動を行う。</p>	<p>I 本県教育の充実向上並びに教職員の資質向上を図るため、本県の実態を踏まえ、長期的展望及び全県の視野に立って適材を適所に配置するよう学校教職員の異動を行う。</p>
<p>II 異動は、次の諸点に重点を置いて行う。</p> <p>1 有為な人材の登用を図る。特に相当期間、へき地教育、特別支援教育又は複数の教育事務所管内勤務等の経験を有する成績優秀な者については考慮する。</p> <p>2 <u>広域にわたる地域間異動（教育事務所間、市町村間、へき地指定地域との間における異動）や校種間異動（小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校間の異動）を図る。</u> <u>宮城県・仙台市間の人事交流は、積極的に行う。</u></p> <p>3 各学校及びその地域の実情を考慮して職員構成の適正化を図る。</p> <p>4 同一校在任期間の長い者については、積極的に異動を行う。</p> <p>5 へき地指定学校教職員及び特別支援教育担当教職員の充実強化に努める。</p> <p>6 <u>東日本大震災からの復興の歩みを着実に推し進めるため、被災地域にある学校の教職員体制の充実強化に努める。</u></p>	<p>II 異動は、次の諸点に重点を置いて行う。</p> <p>1 有為な人材の登用を図る。特に相当期間、へき地教育、特別支援教育又は複数の教育事務所管内勤務等の経験を有する成績優秀な者については考慮する。</p> <p>2 仙台市を含む広域にわたる交流や市町村立学校と県立学校等との校種間交流を図る。特に市部と郡部、へき地指定地域とその他の地域との交流を推進する。</p> <p>3 各学校及びその地域の実情を考慮して職員構成の適正化を図る。</p> <p>4 同一校在任期間の長い者については、積極的に異動を行う。</p> <p>5 へき地指定学校教職員及び特別支援教育担当教職員の充実強化に努める。</p> <p>6 東日本大震災からの速やかな復興に向け、被災地域にある学校の教職員体制の充実強化に努める。</p>
<p>III 異動は、市町村教育委員会、県立学校長との密接な連携のもとに行う。</p>	<p>III 異動は、市町村教育委員会、県立学校長との密接な連携のもとに行う。</p>
<p>IV <u>再任用については、「公立学校教育職員の再任用制度運用方針」（平成26年7月23日施行）及び「宮城県教育委員会に属する事務職員等の新再任用制度運用方針」（平成26年4月1日施行）に基づき、教職員が長年培ってきた経験、知識及び技能を活用すべく、適切に配置する。</u></p>	
<p>V 学校種別ごとの人事異動に関する実施要領については、教育長がこれを別に定める。</p>	<p>IV 学校種別ごとの人事異動に関する実施要領については、教育長がこれを別に定める。</p>
<p>VI この方針は、平成30年度（平成29年度末を含む。）における異動から適用するものとする。</p>	<p>V この方針は、平成25年度（平成25年度末を含む。）異動から適用するものとする。</p>

課長報告（１）

平成30年度宮城県公立学校教員採用候補者第1次選考の結果について【確定版】

平成29年8月23日

校種	教科等	平成30年度				平成29年度			
		出願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	出願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校		713	66	647	396	971	52	919	539
中学校	国語	80	6	74	43	111	7	104	40
	社会	174	12	162	32	247	23	224	34
	数学	132	4	128	44	184	8	176	37
	理科	84	14	70	37	102	9	93	39
	技術	14	0	14	8	24	2	22	14
	英語	121	14	107	40	165	18	147	39
	小計	605	50	555	204	833	67	766	203
中・高	保体	335	21	314	60	374	53	321	53
	音楽	50	4	46	20	74	8	66	23
	美術	48	3	45	14	66	7	59	16
	家庭	24	1	23	12	40	6	34	18
	小計	457	29	428	106	554	74	480	110
高校	国語	79	5	74	36	82	10	72	27
	公民	65	5	60	16	53	8	45	21
	地歴	93	10	83	15	108	20	88	21
	数学	120	5	115	22	116	9	107	27
	理科	106	8	98	36	121	7	114	40
	農業	15	0	15	10	15	2	13	8
	水産	0	実施せず			2	1	1	1
	工業	43	3	40	27	51	8	43	18
	商業	25	1	24	15	38	2	36	12
	情報	33	3	30	13	募集せず			
	英語	88	9	79	28	93	6	87	34
	看護	募集せず				募集せず			
	理療	募集せず				募集せず			
	福祉	14	1	13	5	15	4	11	7
	小計	681	50	631	223	694	77	617	216
養護教諭		173	19	154	39	249	17	232	39
栄養教諭A		8	0	8	8	11	0	11	10
栄養教諭B		27	3	24	9	42	5	37	7
合計		2,664	217	2,447	985	3,354	292	3,062	1,124

備考

- ◎ 平成29年度の数値については仙台市と共催で行ったため、宮城県と仙台市をあわせた値である。
- ◎ 第2次選考の日程・会場 ①面接及び模擬授業：平成29年9月11日(月)～15日(金)のうちいずれか1日。会場は総合教育センター。  
②実技試験(小学校・中学英語・中高保体、音楽、美術、家庭・高校英語、福祉)：平成29年9月16日(土)。  
会場は総合教育センター・名取北高等学校(校種教科により会場は異なります)。
- ◎ 第2次選考の合格発表 10月27日(金)10時にホームページにて合格者受検番号を掲載するとともに受験者に郵送で通知。

# 南部地区職業教育拠点校教育基本構想

## 概要

柴田農林高等学校

大河原商業高等学校

南部地区職業教育拠点校（仮称）

（平成35年4月開校予定）

入学定員 1学年 6学級 240名

- ・農業系学科 2学級
- ・商業系学科 3学級
- ・デザイン系学科 1学級

\*平成35年度に1年生のみで柴田農林高等学校敷地内に開校し、柴田農林、大河原商業は平成36年度末に閉校



## 基本理念

### 学校として目指すもの

- ・学校全体で『地域ブランドの確立』に取り組み、地域振興へ貢献する
- ・大学、地域などと連携した課題研究を軸とした教育課程を編成し、主体的・協働的な学びを実践する
- ・地域の小中学校・社会と連携した教育活動を展開し、自ら課題を設定し、解決する力を育成する
- ・それぞれの学科の特色をいかし、6次産業化を軸とした学科間連携による先進的な産業教育を展開する
- ・産業・社会の変化を取り入れたグローバルな教育活動を展開し、生徒一人ひとりの進路希望を実現する（グローバル：グローバル＋ローカル）

### 育成する生徒の力

- ・将来のスペシャリストとして必要な思考力・判断力・表現力をもち、それらの能力を生涯にわたって発揮できる力
- ・専門分野の課題研究などの教育活動を通して、主体的かつ仲間と協働して学ぶ力
- ・地域の産業・社会と連携し、自ら課題を設定し、解決する力
- ・郷土を誇りに思い、地域貢献を通して自己実現を達成する力
- ・他分野と連携して、地域の産業・社会を担う力

## 設置学科

### 農業科(2類型制)

生産加工類型，環境創造類型

学習内容：野菜，果樹，動物，森林，草花，造園に関する分野など

### 商業科(3類型制)

流通ビジネス類型，情報ビジネス類型，会計ビジネス類型

学習内容：マーケティングに関する分野，ビジネス経済分野，ビジネス情報分野，会計分野など

### 企画デザイン科(大学科：商業)

学習内容：宣伝広告等印刷物に関するグラフィック及びWebデザイン，商品企画開発や商品化に向けた企画デザインなど，付加価値の高い商品・作品（もの）づくり

\*教科横断的かつ専門性の高い学校設定科目により学習内容に独自性を持たせ，地域の魅力を発掘してブランドを創出し，発信できる人材の育成を目指す

## 教育課程

### 基本方針

- 各学科の特色をいかし，それぞれの学科が連携して『地域ブランドの確立』を図り，地域振興への貢献を目指す
- 大学，地域などと密に連携した『課題研究』を軸とした教育課程を編成し，自ら課題を設定し，解決する力を育成する
- 『主体的・協働的な学び』や『ICTの活用』により，生徒の主体性や協働性を育成できる学びを実践する
- 将来のスペシャリスト育成のため，産業・社会の変化を取り入れたグローバルな教育活動を展開する

### 総合選択制を導入した教育課程

#### 1年生

普通科目（18単位程度）

専門科目（10単位程度）

\*

\*課題研究基礎(1)

#### 2年生

普通科目（16単位程度）

専門科目（11単位程度）

総合選択

#### 3年生

普通科目（11～16単位）

専門科目（11～14単位）

総合選択

## 課題研究を中心とした専門教育の充実

### 各学科の専門科目

- 専門的な知識・技術の習得
- 地域との連携を密にした授業の実施

### 総合選択科目

- 学科を横断した学習による生徒の多様な進路希望などに対応

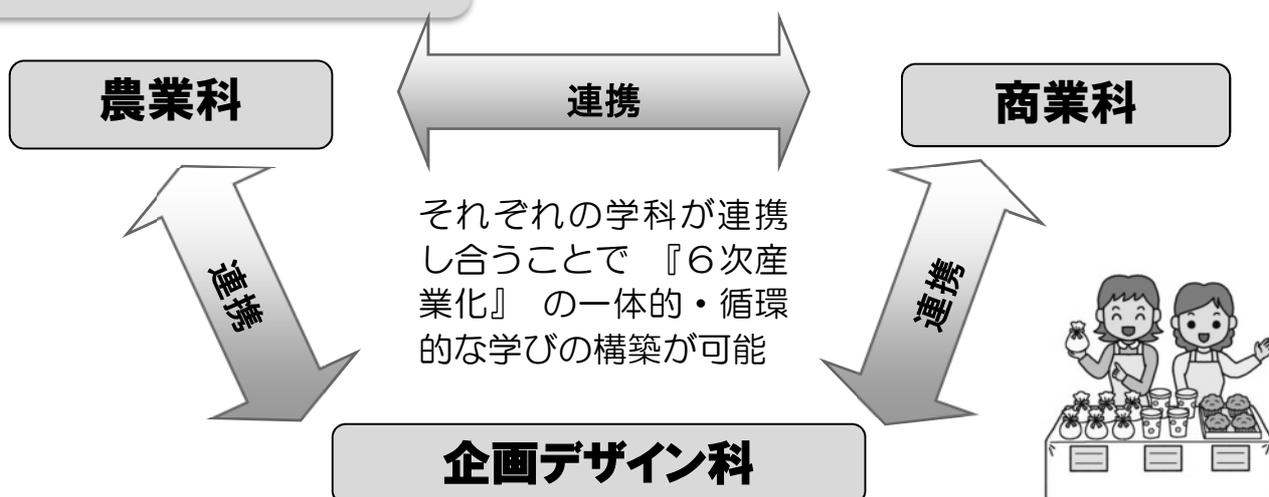
### 「課題研究基礎」

- キャリア形成に必要な思考力、判断力、表現力の育成
- 大学・地域と連携した講義・探究活動などの実施

### 「課題研究」

- 高大連携、学科間連携による専門的知識・技能の深化・統合化
- 地域産業と連携した研究活動
- 農業・商業・デザイン分野を横断した研究

## 3学科連携のイメージ



## 連携機関

- ・海外姉妹校
- ・海外大学・企業
- ・大学・各種専門学校
- ・地元自治体
- ・地元商工会議所・商工会
- ・地元企業（6次産業に取り組む企業，農業法人，広告・出版・印刷会社等）
- ・県関係機関 等

# 開校に向けたスケジュール

## 準備組織の設置と主な検討内容

	会議名	主な検討内容
平成27～ 28年度	大河原地域における 高校のあり方検討会議	地域のニーズを踏まえた魅力ある高校づくりを推進するため、地域・学校関係者等から今後の農業教育及び商業教育のあり方に関することや新しい学科のあり方に関する事などについて幅広く意見を聞く。
平成29年度	南部地区統合校 教育基本構想検討会議	「大河原地域における高校のあり方検討会議」での議論を踏まえながら、統合校における具体的な学科構成や教育内容の基本的な考え方を整理し、統合校の教育基本構想を策定する。
平成30～ 32年度	南部地区職業教育拠点校 準備委員会（仮称）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新設校の学校運営、教育内容、施設・設備、学科間連携教育 等</li> <li>・移行期の柴田農林、大河原商業の学校運営、教育内容に関する事</li> <li>・その他、調整が必要な事項</li> </ul>
平成33～ 34年度	開設準備委員会（仮称）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新設校の学校運営等</li> <li>・新設校の諸規定、規約、内規等</li> <li>・その他、調整が必要な事項</li> </ul>

\*地域との連携活動について検討を進めるため「地域パートナーシップ会議（仮称）」を設置する

## 施設整備計画

	南部地区職業教育拠点校 校舎、農業実習棟	柴田農林高校 校舎、農業実習施設
平成 30 年度	設計	南校舎等解体設計
平成 31 年度	↓	南校舎等解体設計・工事
平成 32 年度	建設工事	南校舎等解体工事
平成 33 年度	↓	
平成 34 年度	↓	
平成 35 年度 (新設校開校)	供用開始	
平成 36 年度 (柴田農林、大河原商業閉校)		本校舎、農業実習施設 解体設計
平成 37 年度		本校舎、農業実習施設 解体工事



## 県立学校における在校時間調査の結果について ～平成26年度から平成28年度までの年間比較～

### 1 趣 旨

県立学校教職員の在校時間の把握について、健康管理対策を図るため平成24年9月に策定した「宮城県教育委員会における職員に対する健康管理対策実施要領」（以下「実施要領」という。）に基づき、正規の勤務時間外における在校時間の把握を行っている。

実施要領で定める次の基準（月80時間を超えた者、月45時間超を3月以上連続した者、所属長が健康への配慮が必要と認める者）に該当し、希望する者については、指定医師による面接を実施し、自己の健康管理につなげている。

### 2 正規の勤務時間外における月80時間超報告者について

#### （1）県立高等学校

区分 \ 年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度との比較
学 校 数 (校)	72	70	70	0
教 職 員 数 (人)	4,082	4,055	4,012	△ 43
報 告 者 数 (人)	1,508	1,554	1,566	12
割 合 (%)	36.9	38.3	39.0	0.7

※割合…小数点第二位四捨五入(以下同じ)

#### （2）県立中学校

区分 \ 年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度との比較
学 校 数 (校)	2	2	2	0
教 職 員 数 (人)	39	41	42	1
報 告 者 数 (人)	22	22	23	1
割 合 (%)	56.4	53.7	54.8	1.1

#### （3）県立特別支援学校

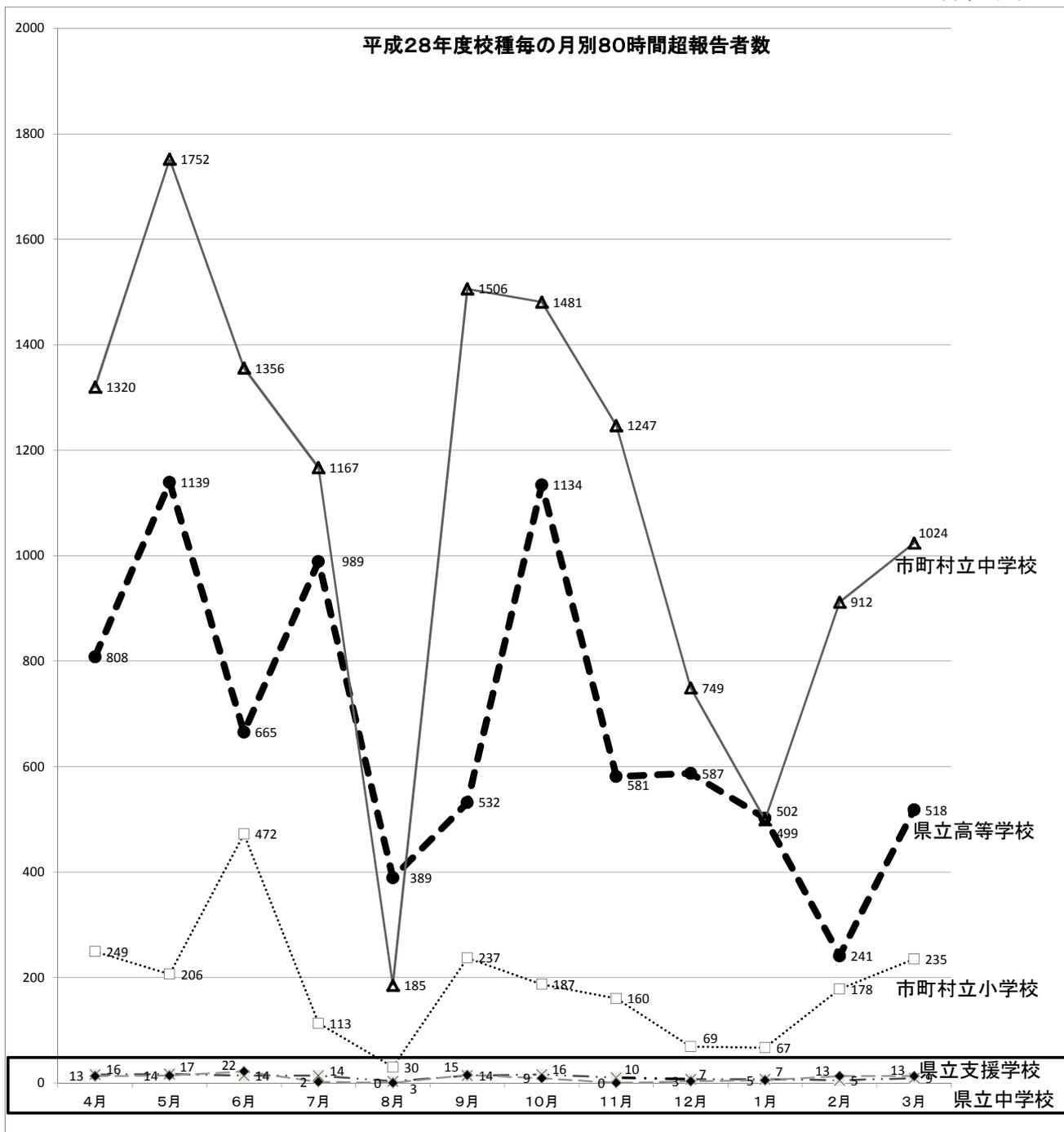
区分 \ 年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度との比較
学 校 数 (校)	18	18	19	1
教 職 員 数 (人)	1,645	1,644	1,650	6
報 告 者 数 (人)	40	36	39	3
割 合 (%)	2.4	2.2	2.4	0.2

（参考）平成28年度の市町村立小中学校の状況

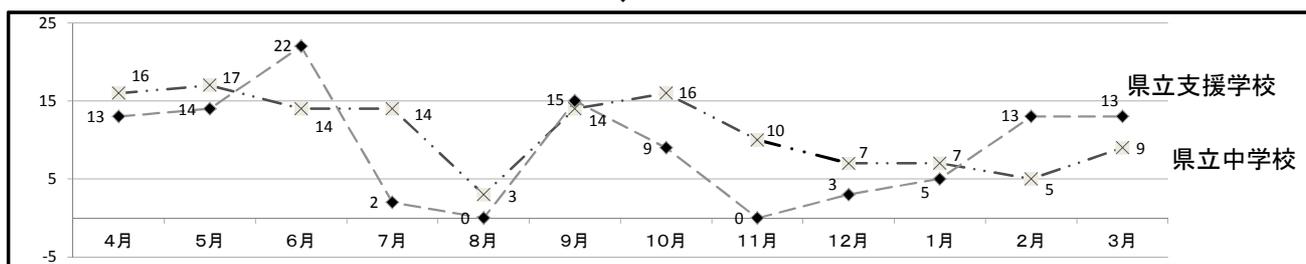
区分 \ 年度	小学校	中学校
学 校 数 (校)	384	200
教 職 員 数 (人)	7,989	4,895
報 告 者 数 (人)	658	2,411
割 合 (%)	8.2	49.3

### 3 校種毎の月別80時間超報告者数の傾向

(単位:人)

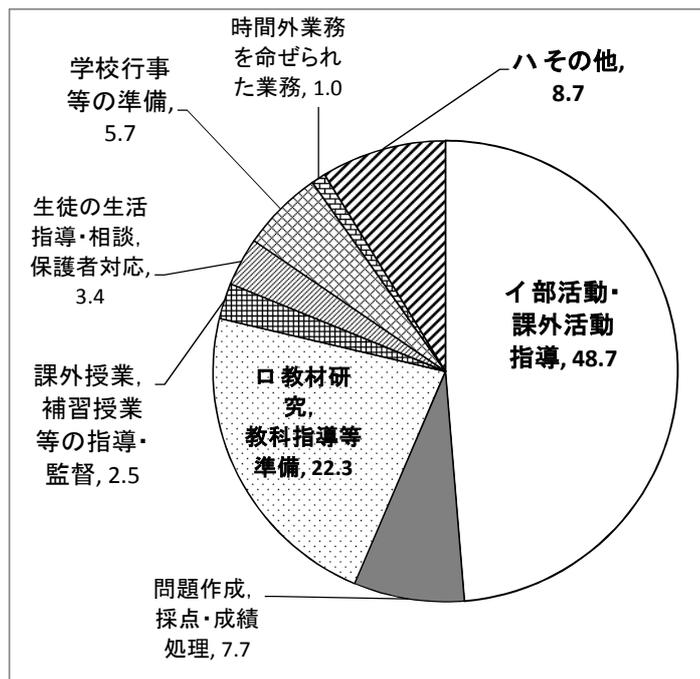


【再掲】



#### 4 主な従事内容〔平成28年度〕

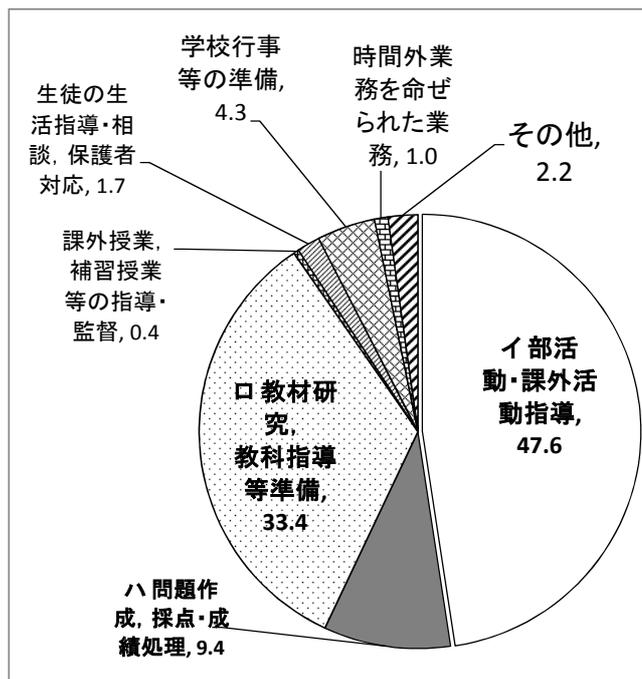
##### 【県立高等学校】



##### ■その他の従事内容

進路指導、校務分掌業務、入試業務、高文連、高体連、教育研究会 他

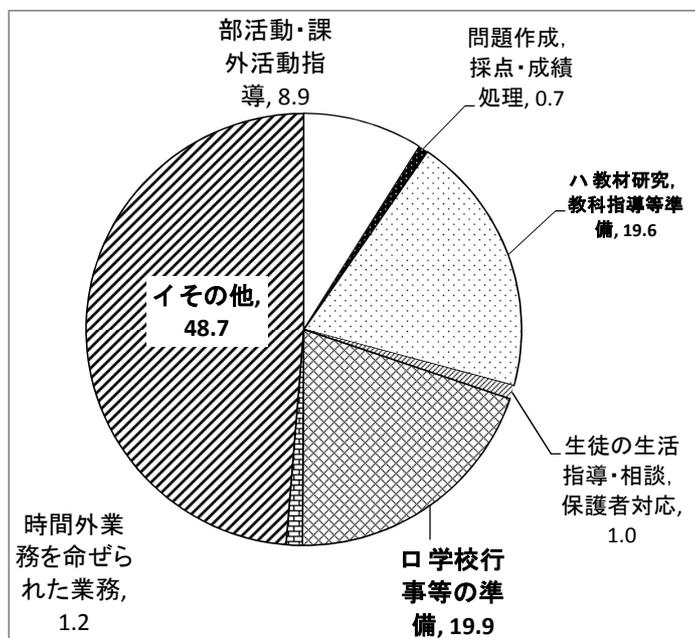
##### 【県立中学校】



##### ■その他の従事内容

学校説明会、入試業務、資料作成、中体連、教育研究会 他

##### 【県立支援学校】

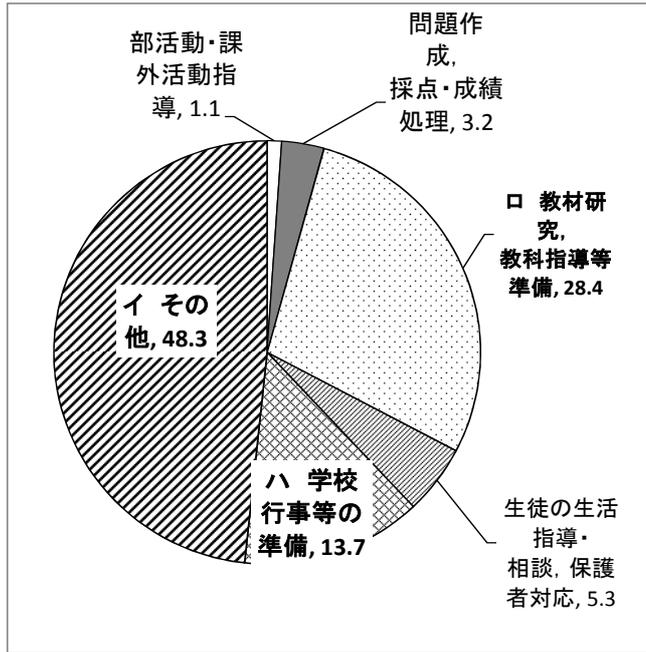


##### ■その他の従事内容

危機管理、入試業務、資料作成、舎監、校務分掌業務 他

(参考)

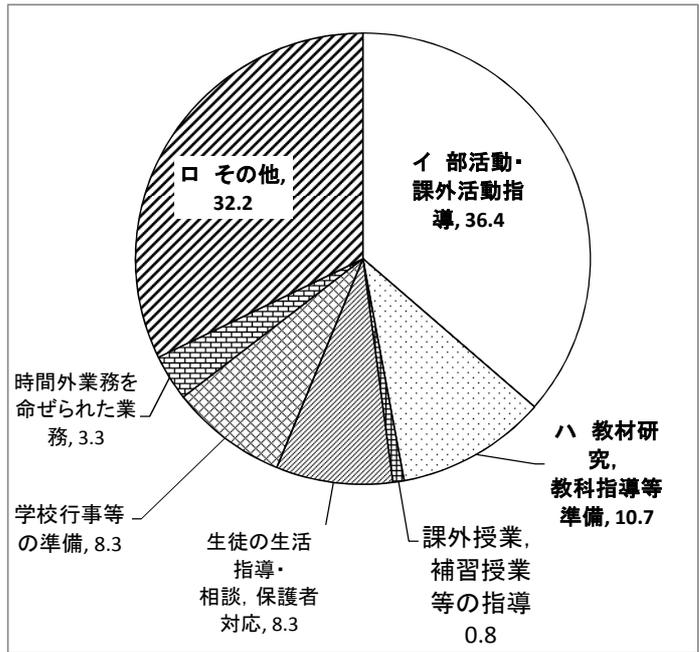
【市町村立小学校】



■その他の従事内容

校務処理, 地域対応業務, PTA対応業務, 保護者対応, 公開研究会準備 他

【市町村立中学校】



■その他の従事内容

校務処理, 地域対応業務, PTA対応業務, 保護者対応, 公開研究会準備 他

5 各所属における在校時間縮減に向けた主な取組状況

○会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内会議やPTA会議の精選, 運営委員会の廃止など会議の持ち方の工夫</li> <li>・職員会議資料の事前配付。(短時間化の徹底), 各種会議資料への進行時刻記載</li> <li>・会議開催時期の精選(学年末・長期休業中・金曜日に行わない等)</li> </ul>
○校務分掌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校務分掌の見直し(担当の複数配置やチーム制による負担の軽減)</li> <li>・担任以外の教員が授業や生徒指導に関わり, 担任の負担軽減(ワークシェア)</li> <li>・業務量の平準化(特に教頭, 主幹教諭, 主任間の調整など)</li> </ul>
○授業等 教育活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を生かしたボランティアの活用, スクールカウンセラー等の専門職員の活用</li> <li>・行事の精選, ねらいの明確化(事前準備の縮減)</li> <li>・職場体験の長期休業中の実施, 定期考査中に極力行事をいれない</li> </ul>
○事務処理 の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務処理のICT化(校務支援システム・職員LAN・共有フォルダー等の活用)</li> <li>・諸表簿, 公簿や成績処理の電子化(学校日誌, 通信票等)</li> <li>・各種記録の簡略化(箇条書きを励行: 授業指導記録や生徒指導の記録等)</li> </ul>
○管理職から の指導等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理職からの日常的声かけや率先的姿勢, 過重労働に対する意識啓発</li> <li>・定時退勤(努力)日(名称: No残業デー, フレッシュデー)</li> <li>・教職員の意識改革(ワークライフバランスや遅くまで残らない習慣づけ等)</li> <li>・退勤が遅くなる場合の事前申請, 最終退勤時刻の設定</li> <li>・在校時間が著しく多い教職員に対しての面接指導, 校務の進捗状況を把握</li> <li>・部活動は, 土日のうちどちらかを休養日とするように, 年度当初の職員会議で指示</li> <li>・「タイムマネジメント」について指導・助言, 年次有給休暇の計画的な取得を推進</li> <li>・風通しのよい職場作り</li> </ul>
○部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休養日の設定と厳守: ノー部活動の日の設定(土日のどちらか及び月曜日)</li> <li>・年間を通じた平日の部活動休止日の設定, 長期休業中の土日の部活動禁止</li> <li>・複数顧問制の導入, 外部指導者の活用(導入), 参加する大会の精選</li> </ul>

## 6 在校時間が長い教職員への対応

- 在校時間縮減に向けた取組
  - ・「部活動での指導ガイドライン」の徹底
  - ・「多忙化解消ワーキンググループ」での研究
  - ・管理職向け過重労働セミナーの開催
  - ・各校の取組事例の紹介
- 情報の提供と共有
  - ・職員安全衛生委員会
  - ・県立学校長会議
  - ・市町村教育長会議
- 在校時間が長い教職員のケア
  - ・所属（所属長・職員）への訪問指導
  - ・医師による面接指導
  - ・メンタルヘルス等相談事業の開設

# 課長報告（４）

平成29年8月28日

平成29年度 全国学力・学習状況調査の結果について（速報）

宮城県教育委員会

## 1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

## 2 調査実施日 平成29年4月18日（火）

## 3 調査対象

対象※	調査事項		参加状況	
	教科に関する調査	質問紙調査	公立実施校	参加児童生徒数
小学校6年生	国語・算数	学習意欲, 学習方法, 学習環境, 生活の諸側面等	379校(259校)	18,354名(10,250名)
中学校3年生	国語・数学		203校(140校)	19,029名(10,999名)
学校		指導方法, 教育条件の整備状況等		

※対象となる児童生徒が在籍する特別支援学校を含む。( )は、仙台市を除いた数。

## 4 調査結果の概況

### (1) 平成25年度から平成29年度までの教科に関する調査結果一覧

校種	教科	年度	「知識」に関するA問題					「活用」に関するB問題						
			問題数	宮城県平均正答率	全国平均正答率	仙台市を除く正答率	平均の比較		問題数	宮城県平均正答率	全国平均正答率	仙台市を除く正答率	平均の比較	
							宮城県	仙台市を除く					宮城県	仙台市を除く
小学校	国語	H29	15	74	75	73	-1	-2	9	56	58	54	-2	-4
		H28	15	72	73		-1		10	56	58		-2	
		H27	14	70	70		0		9	64	65		-1	
		H26	15	74	73		+1		10	54	56		-2	
		H25	18	61	63		-2		10	48	49		-1	
	算数	H29	15	77	79	76	-2	-3	11	44	46	42	-2	-4
		H28	16	77	78		-1		13	46	47		-1	
		H27	16	74	75		-1		13	43	45		-2	
		H26	17	77	78		-1		13	57	58		-1	
		H25	19	76	77		-1		13	57	58		-1	
中学校	国語	H29	32	77	77	74	0	-3	9	73	72	70	+1	-2
		H28	33	77	76		+1		9	68	67		+1	
		H27	33	76	76		0		9	66	66		0	
		H26	32	80	79		+1		9	52	51		+1	
		H25	32	78	76		+2		9	69	67		+2	
	数学	H29	36	63	65	59	-2	-6	15	47	48	44	-1	-4
		H28	36	60	62		-2		15	44	44		0	
		H27	36	63	64		-1		15	41	42		-1	
		H26	36	66	67		-1		15	59	60		-1	
		H25	36	62	64		-2		16	40	42		-2	

## (2) 教科に関する調査の結果

- 国語については、小学校の「知識」に関するA問題、「活用」に関するB問題が全国平均を下回り、中学校のA問題は、全国平均と同様で、B問題については全国平均を上回った。
- 算数・数学については、A問題、B問題とも全国平均を下回った。

## (3) 児童生徒質問紙調査の結果

- 朝食や就寝、起床など基本的な生活習慣については、肯定的な回答の割合が、小・中学生ともに全国値を上回った。長時間(3時間以上)テレビ等を視聴する割合は、小学生では全国値を上回ったが、中学生では下回った。長時間(3時間以上)テレビゲームをする割合や、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする割合は、小・中学生ともに全国値を下回った。
- 平日の家庭学習の時間において、小学生で1時間以上は全国値を上回ったものの、2時間以上では下回った。中学生は、1時間以上で全国値を下回った。
- 家庭で授業の予習・復習をしている小・中学生の割合は、全国値を大きく上回った。
- 主体的・対話的で深い学びの視点に関連する質問については、小・中学生ともに、肯定的な回答の割合が全国値を上回った項目が多い。しかし、友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意と回答した割合は、全国値を下回った。
- 授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う割合、授業の最後に学習内容を振り返る活動を行ったと思う割合は、小・中学生ともに全国値をわずかに下回ったが、昨年度より増加した。特に、中学生が増加した。
- 自分にはよいところがあると回答した割合は、全国値より低いものの、小・中学生ともに昨年度より増加し、全国値とのかい離が小さくなった。
- 地域や社会、外国に関する興味・関心に関連する質問について、地域の行事に参加する割合や、地域や社会で起こっている出来事に関心がある、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えると回答した割合は、小・中学生ともに、全国値を上回った。外国に対する関心は全国値を下回った。
- 今回の問題について、最後まで解答を書こうと努力したと回答した割合は、小学校国語・算数、中学数学において、全国値を下回った。

## (4) 学校質問紙調査の結果

- 学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手に伝えることができた割合は、小学校・中学校ともに全国値を下回った。また、自分の考えを深めたり広げたりすることができた割合は、小学校では全国値を大きく下回り、中学校では上回った。
- 学力向上に向けた補充的な学習サポートの取組では、放課後に実施した割合は、小学校・中学校ともに上回ったが、長期休業日を利用して実施した割合は、小学校では全国値を大きく上回り、中学校では大きく下回った。
- 児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している割合は、小学校・中学校ともに全国値を上回った。
- 道徳の時間において、児童生徒自らが考え、話し合う指導をした割合は、小学校・中学校ともに全国値を上回った。

- 児童生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をした割合は、小学校・中学校ともに全国値を上回った。
- 小学校教育と中学校教育の連携に関する項目は、小学校・中学校ともに、全国値を大きく下回った。
- 地域や社会をよくするために、何をすべきかを考えさせる指導や地域のことを調べたり地域の人と関わったりする機会の設定を行った割合は、小学校・中学校ともに全国値を上回った。
- 教員研修に関して、講師を招聘するなどの校内研修や校外の教員同士の授業研究の場への定期的・継続的な参加及び児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行った割合は、小学校・中学校ともに全国値を下回った。

## 5 今後の対応

- 9月中旬に全ての小・中学校の研究主任等を対象に、「学力向上研修会及び学力・学習状況調査活用研修会」を開催し、今回の結果を踏まえて各学校の分析結果を日常の授業改善に生かすことができるよう促す。
- 特に小学校における基礎学力の定着が重要であることから、各教育事務所ごとに小学校の校長を対象とした会議を開催し、成果を上げている小学校の具体的取組事例を紹介し、活用を促していく。
- 「学力向上に向けた5つの提言」の一層の定着を図るよう働き掛けていく。
- 指導主事訪問等を通して、校内研修を通じた授業づくりや近隣の小・中学校の合同研修会の実施等を促す。
- 市町村教育委員会への具体的な支援を強化する。

児童生徒質問紙調査及び学校質問紙調査結果のポイント

<児童生徒質問紙調査の結果>

1 基本的な生活習慣について

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)															
		H29		H28		H27		H26		H25		H29		H28		H27		H26		H25			
		県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全		
小1 中1	朝食を毎日食べていますか	95.8	0.4	95.2	96.3	0.8	96.3	0.7	96.8	0.8	96.7	0.4	93.9	0.7	93.2	94.5	1.2	94.6	1.1	94.6	1.1	94.7	0.9
小2 中2		83.1	3.3	80.4	83.0	2.9	82.7	3.2	81.7	2.5	80.6	1.7	79.5	3.9	77.1	79.3	4.1	79.3	4.1	77.5	3.4	78.0	3.7
小3 中3		91.3	0.1	90.5	91.7	0.9	91.3	0.3	90.9	0.0	90.4	-0.5	93.0	0.6	92.3	92.8	0.5	92.7	0.6	92.9	0.8	92.6	0.3
	普段(月～金曜日)、何時頃に寝ますか(H25再掲)10時より前				55.2	5.6				53.1	6.0				39.4	2.5						37.4	3.5
小12 中12	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(勉強のための視聴、テレビゲームは除く)(3時間以上)	34.3	1.6	37.2	34.3	1.5	35.6	-0.5	39.6	1.6	41.9	3.3	23.6	-1.7	27.3	23.2	-0.9	27.0	-3.5	30.3	-1.2	29.7	0.0
小13 中13	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む)をしますか(3時間以上)	17.3	-0.3	18.5	15.1	-0.9	15.9	-1.1	17.4	0.4	16.1	1.2	19.4	-2.0	22.3	17.2	-1.7	18.6	-1.9	19.8	-0.5	14.3	0.0
小14 中14	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(3時間以上)	6.3	-0.7	7.1	5.0	-0.8	4.6	-1.1	4.8	-0.2			15.7	-2.4	18.5	14.1	-2.5	15.5	-2.7	18.8	-1.0		

2 家庭での学習時間等

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)															
		H29		H28		H27		H26		H25		H29		H28		H27		H26		H25			
		県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全	仙台市を 除く	県	県-全		
小15 中15	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)	90.6	1.9	91.6	90.7	2.8	91.1	3.3	90.6	3.4	90.1	2.4	86.9	0.1	87.0	85.9	0.3	86.0	0.0	85.6	-0.4	85.4	0.2
		65.4	1.0	66.2	64.4	1.9	64.8	2.1	64.1	2.1	64.8	1.6	67.9	-1.7	66.4	66.2	-1.7	67.0	-2.0	66.1	-1.8	66.4	-2.2
		21.8	-5.3	19.7	20.5	-5.0	20.1	-5.6	21.4	-4.4	22.0	-5.1	31.0	-4.4	27.8	28.9	-5.3	29.7	-6.0	29.6	-5.5	30.7	-5.3
		7.1	-4.8	5.8	6.1	-4.7	6.1	-5.0	6.8	-4.4	7.0	-4.5	7.2	-2.9	5.8	6.4	-3.0	6.8	-3.6	6.9	-3.5	7.1	-3.4
小16 中16	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む、小2時間以上、中3時間以上)	21.4	-3.2	20.2	21.1	-3.1	21.2	-3.3	22.0	-2.0	20.9	-4.3	17.0	-0.8	14.6	15.4	-1.2	16.6	-1.1	15.6	-1.3	15.5	-1.7
小29 中31	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	68.8	4.3	67.0	67.3	5.1	68.1	5.3	65.7	4.7	61.3	2.4	56.3	4.8	53.7	52.2	3.8	53.7	4.9	50.4	3.8	48.5	4.0
小31 中33	家で、学校の授業の予習をしていますか	47.9	6.9	45.3	50.3	7.0	50.5	7.1	50.2	7.0	47.6	6.3	44.6	12.9	43.4	44.7	10.5	50.0	14.7	46.7	12.5	48.3	14.8
小32 中34	家で、学校の授業の復習をしていますか	66.1	12.3	65.8	68.0	12.8	67.0	12.5	66.1	12.1	61.9	10.5	63.7	13.2	63.2	63.4	12.4	65.4	13.4	63.0	12.6	60.8	12.2

3 主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の取組

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)														
		H29		H28		H27		H28		H27		H26		H25								
		県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く							
小7 中7	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	49.0	-3.2	48.6	48.0	-3.7	47.5	-3.7	46.6	-2.9	46.2	-3.4	48.7	-1.8	47.2	-3.0	48.0	-1.6	46.0	-2.6	44.2	-4.1
小58 中60	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立ち上げて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	78.1	3.0	75.6	78.4	2.7	75.5	1.3					74.0	2.7	74.1	3.2	68.4	2.7				
小60 中62	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫し発表していたと思いますか	67.4	2.5	65.7	66.6	2.4							61.8	3.9	60.3	5.0						

4 学習状況（指導状況）

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)														
		H29		H28		H27		H28		H27		H26		H25								
		県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く							
小61 中63	普段の授業の中で、授業の目標（めあて・ねらい）が示されていていたと思いますか	87.8	-0.4	86.6	87.2	-0.4	84.1	-2.2	77.5	-4.5	78.1	-4.4	87.7	-0.1	88.4	0.0	78.3	-1.4	67.7	-3.8	65.0	-3.1
小62 中64	普段の授業では、最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	74.7	-1.5	72.7	74.5	-1.6	73.6	-1.7	68.0	-3.9	73.3	-3.4	65.8	-0.3	66.7	0.7	60.2	0.9	53.0	-0.3	52.9	1.6

5 挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)														
		H29		H28		H27		H28		H27		H26		H25								
		県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全 仙台市を 除く							
小6 中6	自分には、よいところがあると思いますか	76.7	-1.2	76.2	73.9	-2.4	72.5	-3.9	74.0	-2.1	72.2	-3.5	70.0	-0.7	66.3	-1.1	66.2	-1.9	65.3	-1.8	65.6	-0.8
小38 中40	先生は、あなたのよいところを認めてくれていてと思いますか	83.5	-2.5	83.8	80.9	-1.7			77.3	-2.4			79.9	-0.5	78.9	0.7			73.3	-0.8		
小64 中66	道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか	77.6	-0.9	75.5	76.7	-0.9							79.8	3.8	78.1	4.2						

6 地域や社会、外国に対する興味・関心

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)																
		H29		H28		H27		H29		H28		H27		H26		H25								
		県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全							
小40 中42	今住んでいる地域の行事に参加していますか	72.3	9.7	70.2	76.0	8.1	75.8	8.9	76.0	8.0	73.1	9.2	44.6	2.5	43.0	44.8	-0.4	46.4	1.6	44.2	0.7	41.3	-0.3	
小41 中43	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	67.0	3.1	61.9	72.6	2.0	66.2	2.3	65.0	2.1	58.2	0.8	62.6	3.4	59.8	67.9	2.1	60.8	4.9	59.1	3.5	55.3	3.5	
小42 中44	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか(H27再掲)	45.2	2.9	41.3			45.6	0.8	43.6	1.1	38.7	0.1	36.9	3.5	35.9			37.5	4.6	34.8	3.6	30.7	3.9	
小47 中49	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたがりませんか	69.9	-0.5	65.9									63.0	-1.3	60.2									

<学校質問紙調査の結果>

1 児童(生徒)

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)															
		H29		H28		H27		H29		H28		H27		H26		H25							
		県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全						
小15 中15	学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えられていますか	71.5	-6.0	72.6	68.1	-6.5	71.0	-0.9	66.4	-3.6	63.3	-4.5	73.4	-2.5	70.7	73.3	0.0	69.7	0.4	65.3	-0.3	59.1	-4.5
小17 中17	学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり広げたりすることができていますか	64.4	-7.3	64.0	64.0	-5.2	66.7	0.6	61.5	-2.3			74.4	1.5	73.5	66.1	-4.4	66.7	-0.6	68.3	4.5		
小51 中51	前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価しましたか	97.9	0.5	98.1	98.7	0.3	97.2	0.5	96.2	-0.7			96.1	0.6	97.1	97.5	0.4	94.6	-1.2	97.5	1.0		

2 学力向上に向けた取組

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)															
		H29		H28		H27		H29		H28		H27		H26		H25							
		県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全						
小23 中23	前年度に、放課後を利用した補足的な学習サポートを実施しましたか	78.6	17.5	83.4	78.3	18.1	71.8	13.7	76.4	14.1	74.0	12.3	86.2	3.2	88.6	83.5	2.0	79.8	-0.9	88.5	1.7	88.9	2.9
小25 中25	前年度に、長期休業日を利用した補足的な学習サポートを実施しましたか	71.2	7.0	74.9	70.2	6.1	67.9	5.1	62.1	-4.0	61.8	-3.2	73.8	-7.0	78.5	67.0	-12.6	73.5	-6.3	74.3	-10.0	74.7	-9.4

3 カリキュラム・マネジメント

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)							
		H29		H28		H27		H28		H27		H26		H25	
		県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全
小30 中30	児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編制し、実施、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	93.9	2.4	94.6	91.9	3.4									
		92.6	4.8	92.9	87.4	0.9									

4 指導方法・学習規律

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)																
		H29		H28		H27		H28		H27		H26		H25										
		県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全									
小33 中33	第6学年の児童に対して、前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的に取り入れられましたか	99.2	0.2	99.6	98.7	-0.1	98.7	0.6	95.2	-1.7	96.1	-0.4	98.0	-0.3	99.2	98.6	0.8	97.5	1.8	94.1	0.1	95.4	2.8	
小34 中34	第6学年の児童に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れられましたか	94.2	-1.2	93.1	94.0	-0.9	91.8	-2.1	91.6	0.0	91.4	-0.6	95.5	1.2	96.4	92.7	-0.4	91.2	0.3	91.6	2.4	90.9	2.8	
小45 中45	前年度までに、児童に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	84.4	8.7	84.5	86.2	11.6	84.0	11.6	86.6	14.6	78.6	7.1	99.0	1.5	100	97.1	0.0	96.6	0.2	96.0	1.8	99.0	4.5	
小47 中47	前年度までに、道徳の時間において、児童生徒自らが考え、話し合う指導をしましたか	91.1	0.5	90.8	89.3	-1.2							94.6	4.8	95.0	86.9	-1.8							

5 小学校教育と中学校教育の連携

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)																
		H29		H28		H27		H28		H27		H26		H25										
		県	県-全 仙台市を 除く	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全	県	県-全									
小75 中75	前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と教育目標を共有する取組を行いましたか	41.9	-16.2	33.2	38.4	-16.1							44.3	-19.1	41.4	41.3	-20.2							
小77 中77	前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と授業研修を行うなど、合同して研修を行いましたか	45.4	-20.2	42.4	45.1	-17.4							59.1	-15.7	60.0	55.8	-16.8							
小78 中78	前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と教科の教育課程の接続や教科に関する共通の目標設定など教育課程に関する共通の取組を行いましたか	31.4	-19.9	26.2	28.5	-18.6							36.4	-21.8	35.0	36.4	-18.5							
小79 中79	前年度までに、平成28年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校(小学校)と成果や課題を共有しましたか	43.8	-9.2	38.9	37.6	-11.9							41.3	-15.5	39.3	48.1	-5.9							

6 地域の人材・施設の活用

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)									
		H29		H28		H27		H29		H28		H27		H26		H25	
		県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く
小83 中82	前年度までに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行いましたか	80.5	4.9	79.2													
小84 中83	前年度までに、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定を行いましたか	91.0	5.1	90.0													

7 教員研修

番号	質問事項	小学校 (%)						中学校 (%)									
		H29		H28		H27		H29		H28		H27		H26		H25	
		県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く	県	仙台市を 除く
小99 中97	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	79.1	-14.5	76.1	79.4	-13.6	78.4	-14.9	77.5	-15.0	77.6	-15.1					
小102 中100	教員は(個々の教員が自らの専門性を高めていこうとしている教科・領域等を決めており)校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加していますか	78.9	-6.6	75.3	76.8	-6.2							75.9	-5.6	74.3	73.7	-4.1
小103 中101	児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を行う校内研修を行っていますか	64.6	-11.4	61.7	63.2	-9.7							62.1	-6.5	60.0	63.2	-0.5

# みやぎっ子宣言



- 自分がやられて  
いやなことはしません
- 相手の気持ちを考えます
- いじめられている子を  
一人にしません
- 心のキャッチャーになります
- 勇気を出して行動します





平成29年度全国高等学校総合体育大会  
（南東北インターハイ）の結果について

## 1 開催概要

平成29年7月28日（金）から8月20日（日）を主会期に、山形・宮城・福島の南東北三県において全国高等学校総合体育大会（インターハイ）を開催し、会期中の天候はやや不順であったものの予定どおり全競技が無事終了した。

宮城県では、7月28日から開催されたサッカー、女子バレーボールを皮切りに、8月20日まで11競技（13種目）において熱戦が繰り広げられた。

また、アーチェリー競技大会においては、高円宮妃殿下のお成りを仰ぎ、競技を御覧いただくとともに、競技閉会式に御臨席いただいた。

## 2 大会参加者・観客数等（宮城県開催競技）

（単位：人）

No.	区分		選手			監督 コーチ	合計	参加校			観客数 (延べ数)
	競技	種目名	男子	女子	計			男子	女子	計	
1	水	泳	1,011	714	1,725	851	2,576	250	234	484	8,000
		飛	41	29	70	91	161	35	26	61	
		水球	251		251	53	304	20		20	
2	バレーボール(女子)		0	672	672	108	780	0	56	56	23,300
3	サッカー		935	272	1,207	355	1,562	55	16	71	38,460
4	相撲		346		346	127	473	86		86	2,300
5	ボート		486	456	942	160	1,102	96	95	191	4,800
6	剣道		381	395	776	217	993	89	99	188	18,000
7	弓道		371	361	732	253	985	125	115	240	9,940
8	フェンシング		304	294	598	242	840	96	99	195	1,500
9	アーチェリー		229	219	448	179	627	90	89	179	3,200
10	なぎなた			392	392	112	504		85	85	2,256
11	少林寺拳法		374	354	728	283	1,011	124	108	232	3,800
計			4,729	4,158	8,887	3,031	11,918	1,066	1,022	2,088	123,556

## 3 宮城県選手団の参加人数及び入賞結果

### (1) 参加人数

選手			監督 コーチ	合計	参加校		
男子	女子	計			男子	女子	計
176	173	349	102	451	35	34	69

### (2) 優勝競技種目

- ◆陸上競技 女子1500m ※高校国際記録  
※大会新記録      ヘレン エカラレ（仙台育英）
- ◆陸上競技 女子3000m      ヘレン エカラレ（仙台育英）
- ◆陸上競技 女子ハンマー投げ      菊池 美緒（古川黎明）
- ◆ウェイトリフティング 69kg級トータル      佐藤 康太郎（県農業）
- ◆ウェイトリフティング 69kg級スナッチ ※大会新記録      佐藤 康太郎（県農業）
- ◆ウェイトリフティング 69kg級ジャーク      佐藤 康太郎（県農業）

◆カヌー スプリントカヤック フォア500m

今野魁斗・佐々木敬恒・佐々木誠脩・佐藤千鋳（中新田）

◆カヌー スプリントカヤック ペア200m

今野魁斗・佐々木敬恒（中新田）

### (3) 入賞競技種目

■入賞数 57（団体20 個人37）

※（ ）内は順位

陸上競技	男子1500m(8) 男子5000m(5) 男子3000m障害(2) 女子100m(4) 女子200m(6) 女子1500m(1) 女子3000m(1) 女子100m障害(4) 女子ハンマー投げ(1) 女子やり投げ(4) 女子学校対抗（総合）(5)及び(6) 女子学校対抗（トラック）(3) 女子学校対抗（フィールド）(3)
バスケットボール	男子(2)
ソフトテニス	男子団体(2) 男子個人(3) 女子団体(3) 女子個人(5)
サッカー	女子(5) ※2校
バドミントン	男子団体(5) 男子シングルス(3) 男子ダブルス(5) 女子団体(5) 女子シングルス(2) 女子ダブルス(5)
ボート	男子舵手付クォドルプル(5)
登山	女子(8)
自転車競技	男子スクラッチ(5) 男子チームスプリント(8)
ウェイトリフティング	69kg級トータル(1) 69kg級スナッチ(1) 69kg級ジャーク(1) 85kg級トータル(6) 85kg級スナッチ(5) 85kg級ジャーク(5) 105kg級トータル(7) 105kg級スナッチ(8) 105kg級ジャーク(7) +105kg級トータル(5) +105kg級スナッチ(5) +105kg級ジャーク(7) 学校対抗(4)
フェンシング	男子個人フルーレ(5) 女子個人フルーレ(4) 男子学校対抗(5)
カヌー	男子スプリントカヤックペア500m(5) 男子スプリントカヤックフォア500m(1) 男子スプリントカヤックペア200m(1) 男子スプリントカヤックフォア200m(2) 男子学校対抗(6)
空手道	男子個人組手(5)
なぎなた	女子団体(5)
少林寺拳法	男子単独演武(2)
水泳（競泳）	女子200m自由形(6) 女子100mバタフライ(6)

## 4 開催状況等

### (1) 総合開会式



（総合開会式 皇太子殿下御臨席）

□ 開催日 7月28日（金）

□ 会場 山形県総合運動公園 総合体育館

（山形県天童市）



（南東北各県の高校生生活動推進委員）

## (2) 競技種目別大会

### 【サッカー競技大会】



- 開催期間 7月28日(金)～8月4日(金)
- 会場 ユアテックスタジアムほか7会場  
(仙台市, 利府町, セヶ浜町, 松島町)

### 【女子バレーボール競技大会】



- 開催期間 7月28日(金)～8月1日(火)
- 会場 セキスイハイムスーパーアリーナ  
ほか2会場(多賀城市, 利府町)

### 【弓道競技大会】



- 開催期間 8月1日(火)～8月4日(金)
- 会場 カメイアリーナ仙台(仙台市)

### 【フェンシング競技大会】



- 開催期間 7月31日(月)～8月4日(金)
- 会場 気仙沼市総合体育館(気仙沼市)

### 【ボート競技大会】



- 開催期間 8月2日(水)～8月6日(日)
- 会場 アイエス総合ボートランド  
(登米市)

### 【相撲競技大会】



- 開催期間 8月4日(金)～8月6日(日)
- 会場 大崎市鳴子スポーツセンター  
(大崎市)

### 【少林寺拳法競技大会】



- 開催期間 8月5日(土)～8月7日(月)
- 会場 塩釜ガス体育館(塩竈市)

### 【剣道大会】



- 開催期間 8月9日(水)～8月12日(土)
- 会場 カメイアリーナ仙台(仙台市)

### 【アーチェリー競技大会】



- 開催期間 8月9日(水)～8月12日(土)
- 会場 ひとめぼれスタジアム宮城(利府町)

### 【なぎなた競技大会】



- 開催期間 8月10日(木)～8月12日(土)
- 会場 仙台市新田東総合運動場宮城野体育館(仙台市)

### 【水泳競技大会】



<競泳・飛込>

- 開催期間 8月17日(木)～8月20日(日)
- 会場 セントラルスポーツ宮城G21プール(利府町)



<水球>

- 開催期間 8月17日(木)～8月20日(日)
- 会場 ヒルズ県南総合プール(柴田町)



## 5 各競技種目別大会の運営

### (1) 役員・補助員

(単位:人)

区分		県外役員			県内役員			役員合計			補助員 (高校生)			総計	
		競技	運営	計	競技	運営	計	競技	運営	計	競技	運営	計		
1	水泳	競泳	46	1	47	179	122	301	225	123	348	129	175	304	652
		飛込	30	3	33	14	6	20	44	9	53	14	0	14	67
		水球	36	0	36	124	81	205	160	81	241	25	54	79	320
2	バレーボール(女子)	24	8	32	94	76	170	118	84	202	429	348	777	979	
3	サッカー	208	0	208	208	247	455	416	247	663	670	440	1,110	1,773	
4	相撲	35	0	35	112	67	179	147	67	214	35	101	136	350	
5	ボート	50	0	50	120	142	262	170	142	312	193	269	462	774	
6	剣道	61	3	64	93	97	190	154	100	254	178	269	447	701	
7	弓道	20	0	20	60	129	189	80	129	209	126	312	438	647	
8	フェンシング	58	0	58	53	109	162	111	109	220	131	111	242	462	
9	アーチェリー	48	0	48	58	62	120	106	62	168	185	152	337	505	
10	なぎなた	32	0	32	65	68	133	97	68	165	84	29	113	278	
11	少林寺拳法	86	0	86	35	115	150	121	115	236	61	114	175	411	
計		734	15	749	1,215	1,321	2,536	1,949	1,336	3,285	2,260	2,374	4,634	7,919	

### (2) 補助員(高校生)の活動の様子

#### ◆総合案内所



(JR仙台駅)



(JR気仙沼駅)



(地下鉄泉中央駅)

#### ◆大会運営



(試合のラインジャッジ)



(コートアシスタント)



(総合受付)



(表彰式の介添え)

**第37回全日本バレーボール小学生大会に出場する蒲町小スポーツ少年団バレー部・南光台リリース・大和小スポーツ少年団バレー部の選手及び関係者が知事を表敬訪問しました。**

（担当課：スポーツ健康課）

宮城県代表として出場する蒲町小スポーツ少年団バレー部・南光台リリース・大和小スポーツ少年団バレー部の選手及び関係者が、その報告のため知事を表敬訪問しました。

**【概要】**

- 期 日 平成29年8月1日（火）  
16：40から16：55まで
- 場 所 宮城県行政庁舎4階特別会議室

**■ファミリーマートカップ**

- 第37回全日本バレーボール小学生大会
- 日 時 平成29年8月7日（月）～10日（木）
- 開催地 東京都渋谷区 東京体育館ほか



[男子：蒲町小スポーツ少年団バレー部]



[女子：南光台リリース]



[混合：大和小スポーツ少年団バレー部]

高円宮賜杯第37回全日本学童軟式野球大会に出場する大崎ジュニアドラゴンの選手及び関係者が知事を表敬訪問しました。 (担当課：スポーツ健康課)

宮城県代表として出場する大崎ジュニアドラゴンの選手関係者が、その報告のため知事を表敬訪問しました。

【概要】

- 期 日 平成29年8月4日(金)  
17:10から17:25まで
- 場 所 宮城県行政庁舎4階庁議室

■高円宮賜杯第37回全日本学童軟式野球大会  
マクドナルド・トーナメント  
日 時 平成29年8月10日(木)～16日(水)  
開催地 東京都新宿区 明治神宮野球場ほか



2

第27回全日本ドッジボール選手権全国大会出場に出場する原小ファイターズの選手及び関係者が知事を表敬訪問しました。 (担当課：スポーツ健康課)

宮城県代表として出場する原小ファイターズの選手及び関係者が、その報告のため知事を表敬訪問しました。

【概要】

- 期 日 平成29年8月7日(月)  
14:20から14:35まで
- 場 所 宮城県行政庁舎4階庁議室

■第27回全日本ドッジボール選手権全国大会  
日 時 平成29年8月13日(日)  
開催地 埼玉県さいたま市 さいたま市記念総合体育館ほか



3

## 熊本県への長期派遣教員が、一時帰任報告に訪れました。

(担当課：教職員課)

熊本地震の被災校で支援を行っている長期派遣教員が一時帰任され、教育長へ支援活動成果の報告を行いました。

### 【概要】

- 期 日 平成29年8月14日(月)
- 場 所 宮城県教育委員会教育長室
- 教員名 柏 晃司主幹教諭

- 派遣先 熊本県上益城郡益城町  
益城町立益城中央小学校
- 派遣期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

4



## 「みやぎ小・中学生いじめ問題を考えるフォーラム」を開催しました。

(担当課：義務教育課)

今年で6回目となる「みやぎ小・中学生いじめ問題を考えるフォーラム」では、自分の学校の取組を発表をしたり、いじめをなくす方法についてグループで話し合うなど、一人一人がいじめ根絶への意識を高めました。

### 【概要】

- 期 日 平成29年8月10日(木)
- 場 所 宮城県行政庁舎2階講堂
- 対 象 小学生145人(34市町村公立・国立・私立小学校72校の代表)
- 内 容 ワークショップ(いじめの未然防止のアイデアを話し合い、成果を県内に発信)

5



**宮城県美術館特別展「ルオーのまなざし 表現への情熱」の開会式が行われました。**

(担当課：生涯学習課)

宮城県美術館では、20世紀最大の宗教画家ジョルジュ・ルオーの作品が一堂に会する特別展「ルオーのまなざし 表現への情熱」を開催しています。(最終日:10月9日(月・祝))

初日の8月12日(土)には本館エントランスホールにて、ルオー財団理事長でジョルジュ・ルオーの御令孫であるジャンニヴ・ルオー氏御臨席のもと開会式が執り行われ、また、県内の大学に在籍する20名の外国人留学生を無料招待する事業も、併せて実施いたしました。

**【概要】**

- 期 日 平成29年8月12日(土) 9:00から9:30分まで
- 場 所 宮城県美術館 本館エントランスホール
- 参加者 約150名

6



平成３０年度宮城県立中学校入学者選抜募集要項等について

- 1 平成３０年度宮城県立中学校入学者選抜募集要項
- 2 平成３０年度宮城県立中学校入学者選抜方針  
宮城県立中学校入学者選抜要項

第44回東北総合体育大会の結果について  
（第72回国民体育大会東北ブロック大会）

1 概要

（1）競技数 37 競技

（2）期 日 主会期 25 競技 26 種目  
平成 29 年 8 月 18 日（金）～8 月 20 日（日）  
主会期外 13 競技 15 種目

※主会期，主会期外に分かれる競技があるため，合計が 38 競技になる。

（3）会 場 秋田県 12 市 3 町 1 村  
岩手県 2 市  
福島県 1 市

（4）宮城県選手団

本部役員	監 督	選 手	合 計
13 人	97 人	860 人	970 人

※アイスホッケー競技を除く。

2 結果

（1）東北各県の状況

	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島
国体出場権獲得数 （全県出場枠を除く）	24	52	55	36	37	45

※陸上競技，レスリング，自転車，相撲，セーリング，水泳（競泳）は全県出場

3 第72回国民体育大会について

（1）競技数 正式競技 37 競技 会期前実施競技を含む  
特別競技 1 競技 高等学校野球（硬式，軟式）

（2）主 催 公益財団法人日本体育協会 文部科学省 愛媛県

（3）期 日 本大会  
平成 29 年 9 月 30 日（土）～10 月 10 日（火）（11 日間）  
会期前  
平成 29 年 9 月 9 日（土）～ 9 月 17 日（日）（9 日間）

（4）会 場 愛媛県 11 市 8 町  
高知県 1 市 1 町 1 村  
兵庫県 1 市

（5）宮城県選手団

本部役員	監 督	選 手	合 計
31 人	74 人	526 人	631 人

（6）結団式 平成 29 年 9 月 20 日（水）16：00～16：30  
県庁 1 階ロビー

フィンランド独立100周年記念 

資料配付 (4)

# フィンランド・デザイン展

アルテック、イッタラ、アラビア、マリメッコ…  
フィンランド・デザインの  
全貌を紹介!



1. Alvar Aalto



5. Oiva Toikka



4. Kaj Franck



6. Maija Isola



3. Tove Jansson



2. Harri Koskinen



7. Eero Aarnio

2017.10.28 sat-12.24 sun

宮城県美術館

〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉 34-1  
TEL:022-221-2111 / FAX:022-221-2115  
<http://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/>

開館時間 = 9:30~17:00 (発券は 16:30 まで)

休館日 = 毎週月曜日

観覧料 = 一般1,300円(1,100円)/学生1,100円(900円)/小・中・高校生650円(500円)

\* ( ) 内は前売券・団体料金 (20名以上)

\* 前売券販売所 (8月12日~10月27日までの販売)

宮城県美術館、藤崎、仙台三越、ローソンチケット(Lコード:21964)、セブンチケット、チケットぴあ(Pコード:768-518)、  
イープラス、日専連カスタマーセンター(アエルビル9F)、ニッセンレン・テラス セルバ店、河北新報販売店、  
仙台緑日、宮城県庁1階売店、みやぎ生協共同購入部、コープふくしま共同購入部

主催 宮城県美術館、河北新報社、仙台放送、日本経済新聞社 後援 フィンランド大使館、フィンランドセンター、仙台市教育委員会、NHK仙台放送局、TBC東北放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、エフエム仙台、さくらんぼテレビ 特別協力 フィンランド政府観光局、日本フィンランド協会、アルテック、イッタラ(フィスカス・グループ)、スキャンデックス、タトル・モリ エイジェンシー、マリメッコ 協力 フィンエアー、フィンエアーカーゴ 協賛 大伸社、サン・ペンディング東北 企画協力 キュレイターズ

公式サイト: <http://finnish-design2017.exhn.jp/>

公式インスタグラム: [finnishdesign2017](https://www.instagram.com/finnishdesign2017)

# フィンランド・デザイン展

「森と湖の国」フィンランドが、独立100周年を迎えたのを記念し、多くの人々に愛され続けている同国のデザインの全貌をふりかえる「フィンランド・デザイン展」を開催いたします。

フィンランドでは、夏は白夜、冬は極寒という厳しい風土の中で、多くのデザイナーたちが、「自然と人間の調和」を創造の源とし、日常で愛され永く使われ続けるような、シンプルで明るいデザインを生み出してきました。この展覧会では、独立以前の装飾芸術から、独立後の成熟期を経た現在までのフィンランド・デザインを6つのセクションに分け、各時代の主要なデザイナーや彼らを支えてきた企業に焦点をあてながら、数々の優れたデザインをご紹介します。

フィンランド・デザインは、北欧ならではの厳しい風土やそこで暮らす人々の気質を反映しながら発展し、世界中で高い評価を得ています。北欧デザインの雄、人々の生活とともに在り続けるフィンランド・デザインの世界をお楽しみください。



Walter Thomé,  
Karl Lindahl

椅子  
ワルター・トメ、カール・リンダール 1903-1904年  
フィンランド・デザイン・ミュージアム蔵  
© Designmuseum  
Photo:Chikako Harada



Heini Riitahuhta

テーブルウェア《ルノ》シリーズ  
ヘイニ・リータフタ 2009年  
アラビア  
© FISKARS



Fujiwo Ishimoto

レリーフ(フラワー)  
石本藤雄 2009年  
スコープ蔵  
© Fujiwo Ishimoto



Vuokko Eskolin-  
Nurmesniemi

ドレス《ミュッルンキヴィ》  
ヴォッコ・エスコリン・ヌルメスニエミ 1964年  
フィンランド・デザイン・ミュージアム蔵  
© Designmuseum



Erik Bruun

ポスター《サイマワモンザラン》  
エーリック・ブルーン 1974年  
作家蔵  
© Erik Bruun



Timo Sarpaneva

キャンドルホルダー《フェスティボ》  
ティモ・サルパネヴァ 1966年  
イッタラ  
© FISKARS



Heikki Orvola

キャンドルホルダー《キビ》  
ヘイッキ・オルボラ 1988年  
イッタラ  
© FISKARS

[表図版]1.椅子《41 アームチェア パイミオ》アルヴァ・アアルト 1931-1932年 アルテック 個人蔵 © Artek/2.照明《ブロックランプ》ハッリ・コスキネン 1996年 個人蔵 © Design House Stockholm © Harri Koskinen/3.原画 ぬりえ帳表紙『ムーミンとはさみとのり』トーベ・ヤンソン 制作年不詳 ムーミン・キャラクターズ社蔵 © Moomin Characters™/4.テーブルウェア《キルタ》シリーズ カイ・フランク 1953年 アラビア フィンランド・デザイン・ミュージアム蔵 © Designmuseum/5.オブジェ《バード リーヒポッコ》《バード ピックポッコ》 オイバ・トイッカ 1997年 イッタラ フィンランド・デザイン・ミュージアム蔵 © Designmuseum Photo:Chikako Harada/6.生地《ウニッコ》マイヤ・イソラ 1964年 マリメッコ 個人蔵 © Marimekko/7.椅子《パビー》エーロ・アールニオ 2003年 個人蔵 © Eero Aarnio

## 関連事業

### 講演会

「フィンランド ～幸せと暮らしのデザイン～」

講師 森下圭子氏(翻訳家、ムーミン研究家)

〔日時〕 11月4日(土) 13:30～(12:00 整理券配布、13:00 開場)

〔会場〕 講堂 \*聴講無料

〔主催〕 宮城学院女子大学、東北工業大学、宮城県美術館

### 講演会

「フィンランドのスタイル—地域に根差したデザイン」

講師 柏木博氏(武蔵野美術大学教授)

〔日時〕 11月18日(土)13:30～(13:00 開場)

〔会場〕 講堂 \*聴講無料

### まちなか美術講座

「北欧・フィンランドの暮らしとデザイン

～プロダクトと建築から」

講師 石井敏氏/梅田樹嶺氏(いずれも東北工業大学教授)

〔日時〕 12月2日(土) 13:30～

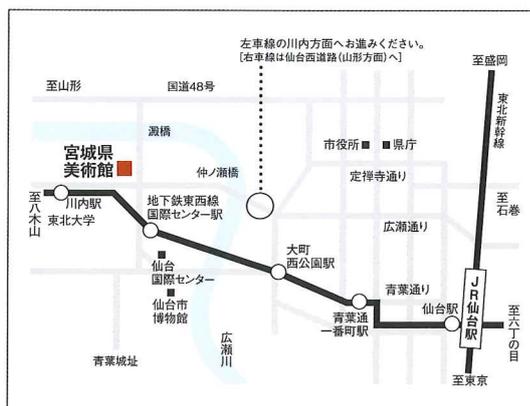
〔会場〕 東北工業大学一審町ロビー2階ホール \*聴講無料

### 学芸員による展示解説

〔日時〕 11月25日(土)、12月9日(土)、各日13:30～

\*観覧券をお買い求めの上、展示室入り口にお集まりください。

## 交通のご案内



\*駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

1. 市営地下鉄利用の場合：東西線国際センター駅西1出口から右(北)へ徒歩7分、川内駅北1出口から右(東)へ徒歩7分。
2. バス利用の場合：仙台駅西口バスプール15番乗り場から「市営バス川内営業所前行」もしくは「(広瀬通経由)交通公園循環」に乗車、「二高・宮城県美術館前」下車、徒歩3分
3. るーぶる仙台バスの場合：宮城県美術館前下車
4. タクシー利用の場合：仙台駅から約10分
5. 高速道路利用の場合：東北自動車道・仙台宮城I.C.より仙台方面(仙台西道路)に入り、仙台城跡方面を経由して美術館へ(仙台宮城I.C.より約15分)